



ホストタウン ルーマニアを盛り上げよう！

松戸シティフィルハーモニー管弦楽団

第41回定期演奏会 ～ルーマニア特集～ について

東京オリンピック・パラリンピック応援のため、松戸シティフィルハーモニー管弦楽団が、『ルーマニア特集』と題した演奏会を開催します。

ルーマニアで活躍中の尾崎晋也氏を指揮にお招きして、同国の代表的な作曲家ジョルジェ・エネスクの作品などを演奏します。また、会場ロビーで、同国の文化を紹介する各種展示やルーマニアワインの試飲、民族楽器パンフルートのロビーコンサートも予定しております。

ルーマニアのホストタウン松戸市から東京オリンピック・パラリンピックを盛り上げてまいります。

- 1 日時 令和元年9月15日(日) 14時開演 (開場13時) ※2時間程度
- 2 会場 森のホール21 大ホール(松戸市千駄堀646番地の4)
- 3 内容 [別紙チラシ](#)をご参照ください。
- 4 主催 松戸シティフィルハーモニー管弦楽団

松戸市内を拠点に活動しているアマチュアオーケストラで、1980年5月創設、団員数は現在約85名です。近年では、自主公演を年2回と、合唱曲を演奏する市民コンサートを年1回の、合計年3回の演奏会を開催しています。

2017年のファミリーコンサートでは松戸市や近隣市の中高生をソリストに迎えるなど、地域に根差した活動を行っています。



2017年8月27日
ファミリーコンサートの様子
(地元中高生をソリストに迎えて)
森のホール21 大ホール



5 開催背景

市民の方々へルーマニアに触れる機会をつくり、また音楽を通じてルーマニアを知ってもらい、身近に感じてもらうため、本演奏会の企画をいただきました。特に2曲目の交響組曲「ルーマニアの詩（うた）」は、国内ではオーケストラ演奏された記録が見つからず、日本初演の可能性もあり、楽団にとって大きな挑戦となる演奏会になります。



指揮
尾崎晋也氏

6 演奏会に関する問合せ先

松戸シティフィルハーモニー管弦楽団 担当 宮城
電話 070-4134-1175

※各種展示・ルーマニアワイン試飲（13時～14時）

東京オリンピック・パラリンピック推進課が実施するもので、会場ロビーで同国の文化を紹介する各種展示やルーマニアワインの試飲を行い、楽団と一緒に東京オリンピック・パラリンピックを盛り上げます。



過去実施した各種展示・ルーマニアワイン試飲の様子

※民族楽器パンフルートのロビーコンサート（13時20分～13時40分）

パンフルートとは、太さや長さが異なる竹などの筒を並べた形状の笛で、ギリシャ神話に登場する牧神パンにその名が由来すると言われています。紀元前6世紀には地中海沿岸に存在し、世界各地に伝わったとされており、ルーマニアでは今も民族楽器として親しまれています。



パンフルート奏者
櫻岡史子氏

【問い合わせ先】

総合政策部東京オリンピック・パラリンピック推進課
☎ 047-710-3081（課直通）



arts in hearts
TOYOTA

第 1691 回

トヨタコミュニティコンサート
TOYOTA COMMUNITY CONCERT



松戸シティフィルハーモニー管弦楽団

第41回 定期演奏会

東京2020オリンピック・パラリンピック応援

ルーマニアのホストタウン松戸市から大会を盛り上げよう!

～ルーマニア特集～

指揮 / 尾崎 晋也

エネスク: ルーマニア狂詩曲第1番

エネスク: 交響組曲「ルーマニアの詩」^{うた}

ブラームス: 交響曲第4番 ホ短調

LOBBY
CONCERT /

ロビーコンサートの
お知らせ

ルーマニアの
民族楽器
「バンフルート」の演奏
(13:20~13:40の予定)

2019年

9月15日 日

森のホール21 大ホール
開場 13:00 / 開演 14:00

- 交通: 新京成線八柱駅南口・JR武蔵野線新八柱駅下車徒歩15分
- 駐車場(有料)の混雑が予想されますので、予めご了承ください。
- 乳幼児をお連れの方は親子鑑賞室のご利用をお願いします。

入場料(全席自由)

■当日 900円 ■前売 800円 ■シニア・ジュニア 500円 (60歳以上・高校生まで / 当日窓口のみ)

チケット
前売所

森のホール21 チケットセンター 047-384-3331

良文堂書店(松戸駅東口)/伊藤楽器松戸店(松戸駅東口)
ときわ書房(新松戸駅前)/リコー書店(新八柱駅前)/珈琲館(五香駅西口)

お問い合わせ

TEL 070-4134-1175

E-mail perc.miyagi@gmail.com(宮城)

http://matsudocpo.music.coocan.jp/

主催: 松戸シティフィルハーモニー管弦楽団

共催: 公益財団法人 松戸市文化振興財団 / 千葉県オールトヨタ販売店・トヨタ自動車株式会社

協力: 公益社団法人 日本アマチュアオーケストラ連盟

後援: 在日ルーマニア大使館 / 松戸市 / 松戸市教育委員会 / 松戸市音楽協会 / 松戸市器楽連盟 / 千葉交響楽団協会



トヨタコミュニティコンサートは東京2020公認プログラムです。

トヨタは“いい町・いい社会”づくりをめざし、1981年から、地域にねざした

アマチュアオーケストラ活動を応援しています。 [公式サイト](http://www.toyota.co.jp/tcc/) www.toyota.co.jp/tcc/

公認プログラム



第41回定期演奏会にあたって

来る2020年、56年ぶりに東京で夏季オリンピック・パラリンピックが開催されます。同大会に向け、日本各地の自治体が参加各国と交流を図り相互理解を深める「ホストタウン」に登録されており、松戸市はルーマニアとドミニカ共和国のホストタウンになっています。

松戸市に根ざす私たちのオーケストラでも、この機にホストとしてお迎えする国の音楽に注目し、演奏を通じてオリンピック・パラリンピック（東京2020）大会の盛り上げにも繋げたいと考えました。今回はルーマニアの代表的な作曲家ジョルジュ・エネスクの作品をとりあげ、同国でご活躍中の尾崎晋也氏を指揮にお招きして『ルーマニア特集』と題したプログラムをお送りします。特に2曲目の交響組曲「ルーマニアの詩」は、国内ではオーケストラで演奏された記録が見当たらず、日本初演の可能性も!? 当団にとっても大きな挑戦となります。

本演奏会は東京2020公認プログラム・第1691回トヨタコミュニティコンサートとしての開催となります。松戸市、在日ルーマニア大使館からご後援もいただき、ルーマニアとの交流を図るため、同国の文化を紹介する各種展示やルーマニアワインの試飲、ルーマニアの民族楽器パンフルートのロビーコンサートも予定しています。どうぞご来聴ください。



指揮

尾崎 晋也

Shinya Ozaki



尾崎晋也は桐朋学園大学に学び、卒業後、渡米。ペンシルベニア州を拠点に演奏活動を始める。

1993年、ルーマニアで行われたディヌ・ニコレスク国際指揮コンクールにて入賞。その後、アメリカ、ヨーロッパ各地のオーケストラを指揮する。合唱の分野でもハンガリー国立合唱団をはじめ各地で指揮している。1994年、ルーマニア国立トゥルグ・ムレシュ交響楽団常任指揮者に就任。2005年1月、ルーマニア大統領から同国文化に大きく貢献した功績を認められ、芸術文化勲章（コマンドール）を受けた。また、ムレシュ県から「ALAE」という県民栄誉賞、トゥルグ・ムレシュ市からは「名誉市民」を受けている。その他、在日ルーマニア大使館からは「文化交流功労賞」、日本国外務省から「平成26年度外務大臣表彰」受賞。2016年よりルーマニア国立ディヌ・リパッティ交響楽団常任指揮者に就任（サツ＝マレ市）。現在、ルーマニアで二つの交響楽団の常任指揮者を務め、同国音楽界の牽引役として注目されている。

音楽活動以外では豊富な経験と語学力を評価され経済界シンポジウムに招かれ講演、2015年にはTEDx

トゥルグ・ムレシュ、そしてTEDx Kagoshima でも講演している。執筆活動としては、2014年まで11年間、南日本新聞にてエッセイ「指揮棒の休憩」を連載し、それらをまとめた初めての著書「笑うマエストロ-国立交響楽団の表と裏」が、さくら舎より出版されている。現在は鹿児島島のタウン誌、「LEAP」にてエッセイ連載中。写真活動も評価され、米国の詩集などに使われている。

最近の話題では、若くして亡くなったショパンの弟子カール・フィルチュ（現ルーマニア領出身）を研究。萩原千代ピアノ演奏のCD「ショパンの愛弟子 若き天才作曲家カール・フィルチュの世界」をプロデュースした。（2017年4月ビルボード・ジャパンクラシック部門売り上げ第1位）2016年にはエクアドル国立交響楽団に招かれ南アメリカにデビュー。2019年2月、ルーマニア国立トゥルグ・ムレシュ交響楽団常任指揮者25周年記念コンサートを指揮した。

2016年より鹿児島県知事より観光大使として委嘱された「薩摩大使」。

ロビーコンサート



パンフルート

櫻岡 史子

Fumiko Sakuraoka



幼少期より音楽に親しんで育つ。8歳からパンフルートを始める。本場ルーマニアにてパンフルート奏法・教授法を学ぶ。スイスで開催されたパンフルートセミナーに参加し、演奏・研鑽を積んだ。ルーマニアのシビウで開催されたギョルゲ・ザンフィルの弟子達による国際パンフルートマスタークラスを修了。ブカレスト国立音楽大学パンフルート科特別レッスン受講。

シビウ市Astra民族博物館のNai（パンフルート）コンサートに出演。

第14回ルーマニア国際音楽コンクールにてオーディエンス賞受賞。

Radu Nechifor（ラドゥ・ネキフォル）氏に師事。江東区音楽家協会会員。行田アンサンブル協会会員。東京音楽大学附属民族音楽研究所パンフルート入門講座講師。

よみうりカルチャー荻窪講師。



松戸シティフィルハーモニー管弦楽団

松戸市を拠点に活動しているアマチュアオーケストラ。

1980年5月創立、団員数は現在約85名。年2回の自主公演と松戸市音楽協会の主催する合唱と合同の「市民コンサート」を開催するほか、団員有志による室内楽アンサンブルコンサート、年1回の合宿を主な活動としている。創立20周年・25周年・30周年の節目となる演奏会にはウィーン・フィルのコンサートマスター、ライナー・ホーネック氏をお招きして指揮・独奏をお願いした。また、地元の前途有望な子どもたちをソリストに招いた協奏曲のプログラムを組むなど、地域に密着した精力的な活動を続けている。